

新潟県原子力発電施設等立地地域の振興に関する計画案（概要）

1. 原子力発電施設等立地地域の内容

(1) 対象となる原子力発電所

東京電力ホールディングス（株）柏崎刈羽原子力発電所

(2) 立地地域の範囲

柏崎市、刈羽村、長岡市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、上越市、出雲崎町

2. 立地地域の振興の基本方針

- ・立地地域のポテンシャルを生かしつつ、持続的自立的発展への地域課題に対応するため、研究・教育・情報の知的資源の充実と活用を基礎に、創造・連携により、豊富な再生可能エネルギーを活用した国内屈指の再エネ技術の実験・実証先進地、GX産業の集積地を目指す。
- ・また、当該地域の振興にあたっては、若者や女性が活躍できる雇用の確保が欠かせないことから、エネルギー産業以外においても立地促進を後押しする取組を進めていく。

<立地地域の振興の目標>

- ① 地域の長期的発展を可能とする産業創造環境の形成
- ② 多様な産業創造活動を支える魅力ある高次都市・生活環境の形成
- ③ 産業活動・都市生活活動の基礎となる地域内外との広域交流環境の形成

3. 基幹的な道路、鉄道、港湾等の交通施設及び通信施設の整備

・交通施設及び通信施設の整備の方針

立地地域の産業振興、住民生活の利便性向上、地域内外の交流の促進を図る。

また、原子力災害時の住民避難を円滑に行うため、幹線道路の整備を進めるとともに、道路がネットワークとして機能するよう、幹線道路に繋がる道路の整備等を推進する。

4. 農林水産業、商工業その他の産業の振興

・産業振興の方針

農業については、生産性や収益性を高め、農業者が将来展望を持って経営を展開することで、我が国の食料供給基地として食料安全保障に貢献する。商工業については、スタートアップ等の連携によるオープンイノベーションを促進し、新たな価値創出を図る。

また、農林水産業と地域資源を観光に活かすことにより、交流機能を高め活力ある地域づくりを進める。

5. 生活環境の整備

・生活環境の整備の方針

健康で安全かつ快適な生活を送るため、機能的で優しさのある空間やうるおいとやすらぎのある生活環境の創造・整備を図る。

6. 高齢者の福祉その他の福祉の増進

・高齢者等の保健・福祉の向上及び増進の方針

高齢者のニーズ等を踏まえ、住み慣れた地域で安心して日常生活を継続できる地域包括ケアシステムの構築・推進のため、地域密着型サービスの促進や介護給付の適正化、介護予防施策の実施及び高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進を図る。

7. 防災及び国土の保全に係る施設の整備

(1) 防災の方針

県民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、災害予防、応急対策及び災害復旧の総合的で計画的な推進を図るとともに、具体的な災害の予防対策、応急対策及び復旧・復興対策の推進体制を整える。

原子力防災については、新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）や新潟県原子力災害広域避難計画に基づき、実効性のある避難計画策定とその周知や避難路の整備、除雪体制の充実、避難所の環境整備等の原子力防災対策の推進を図る。

(2) 国土保全の方針

事前防災対策を強化させるとともに、近年の豪雨災害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う「流域治水」を推進する。

(3) 原子力地域防災の増強に資する諸措置の整備

・ 原子力地域防災の基本方針

「新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）」に基づき、原子力災害の発生及び拡大を防止し、原子力災害の復旧を図るとともに、原子力防災機能の更なる強化を図る。

・ 原子力地域防災の増強の内容

法第7条に基づく特例措置を受ける事業については、主に、「避難等体制の整備」、「緊急輸送活動体制等の整備」、「救急、救助、消火及び防災活動体制の整備」の観点から防災増強を推進する。

8. 教育及び科学技術の振興

(1) 教育の振興の方針

未来を創ることができる人材を育成するために、「一人一人を伸ばす教育」を教育の基本理念として、一人一人の個性に応じた質の高い豊かな教育を推進する。

(2) 科学技術の振興の方針

先端技術分野の研究開発を推進し、共同研究や技術支援を通じて、県内企業の技術力、研究開発力の向上に向けた取組を推進する。また、高等教育機関等との産学官の連携による研究開発の強化やネットワークの形成を推進する。